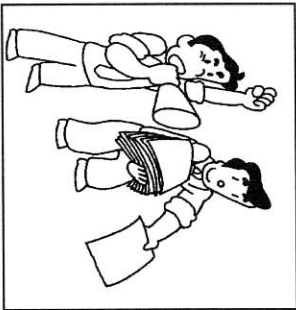


全国 検数労連

757号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日
港福会館 5 階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール roren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



2月15日(木) 24春闘交渉スタート、24春闘要求書を提出 諸物価高騰に負けず賃金引上げに向けて『一律3万円』を要求

要 求 書

1. 賃金引き上げについて
(1) 基本給については、下記の基準にもとづいて引き上げること。
 - ① 一律30,000円
 - ② 初任給を高卒180,000円以上とすること。
 - ③ 性別、身分、地域による差別及び協会査定は一切行わないこと。
 - ④ 病欠・通災による定期昇給の減額については翌年の賃金改定時に復元すること。

2. 労働時間短縮について

- (1) 労基法に基づく週40時間制については、全事業所を対象に実施すること。
- (2) 5・9産別協定の完全実施に向け、具体的な労使協議に入ること。
- (3) 時間外上限規制については『36協定』を全事業所で締結し実施すること。
- (4) 常態化している職場の長時間労働の是正を図ること。

3. 産別春闘協定等に基づく継続課題の履行について

- (1) 下記の項目について誠意をもって対応し到達させること。
 - ① 時間外算定基礎分母を1年1時間減を目途に2025年度までに149時間にすること。
 - ② 65才定年制の実施に向け、企業内労使協議を促進させること。
 - ③ 放射線量測定業務に携わった従業員の健康診断を実施すること。
 - ④ 労災補償制度の改定に向け、企業内労使協議に入ること。
 - ⑤ 港湾労働法の全職種適用に向けた考え方を示すこと。
 - ⑥ 検査事業における指定事業体課題について22・23春闘協定に基づき協議を促進させること。
 - ⑦ 標準者賃金の適用者要件を「年齢35歳・有資格者」とするよう改定すること。
 - ⑧ 週休休暇・休日の代休取得率を公表すること。
4. 全国港湾および地域港湾の春闘方針に基づく要求課題等には誠意を持って対応すること。とりわけ、検数検定小委員会等の協議には積極的に対応すること。

5. 全国を視野に入れた人員確保の観点から福利厚生（借上社宅、寮など）の充実や港湾カシツジとの連携による奨学金補助制度の導入を図ること。

6. 安全衛生問題について、熱中症対策および労働災害の撲滅に向け、中央労使および各地区労使による安全衛生対策の強化を図ること。

7. 自然災害等による従業員の安全確保に向けた検数独自の防災対策マニュアル等を作成し、従業員への周知と定期的な防災訓練や防災学習等を行うこと。

8. 検数労働者の安心・安全を脅かす港湾の軍事利用（兵站基地）に対しては、あらゆる措置を講ずるよう努力すること。

9. 従業員の生活防衛と労働基本法を擁護し、平和な日本を守る立場から下記の項目について反対すること。

- ① 安本法制の発動、憲法改憲について
- ② 消費税について
- ③ 労働法制改憲について
- ④ 社会保障の改悪について
- ⑤ 全国最低賃金制の地域間格差について
- ⑥ 沖縄県辺野古新基地建設及び在日米軍に特権を認める日米地位協定について

10. 地域および企業別（中央・地域）要求に対して、誠意を持って回答すること。 とりわけ、人員不足の解消に向け、人員採用を各個別企業で積極的に取り組むこと。

以上

【第1回労連交渉】

2月15日(木) 14時より
日港福会館2階特別会議室
で検数労連24春闘交渉を開
催し、組合は西協会に春闘
要求書を提出し交渉を行い
ました。

賃金体系であり、この間、働
き方改革による一定の労働
時間が短縮された一方で月
例賃金が減少している状況
が続いている。また、諸物価
高騰により家計が圧迫し、
組合員の生活は年々厳しさ
が増している。合わせて、若
年層を中心とした離職も課
題となっている。そういった
なかで、提出した要求書
は職場の思いをひとつ一つ
精査した内容となっており、

要求をしっかりと検討してい
ただき、我々の要求に沿っ
た回答の構築をしていただ
きたい』との主張を行いま
した。

要求書提出に対して、西
協会より、「いま、主要取扱
貨物が減少傾向に推移して
いる実態を重く受け止めて
行く必要があるが、多岐に
わたる春闘要求を一つひと
つ丁寧に吟味しながら回答
構築において内部検討をし

【検数事業の基盤強化
労働環境整備に向け】
談会の開催に向けた申し入
れも西協会に行いました。
申し入れの趣旨として、全
ての職場において2月～4
月までの期間、『職場懇談
会』を集中的に開催し、労使
で検数を取り巻く確かな情
勢認識や建設的な意見交換
などを行い、よい良い職場
環境を築いていただきたい
と思います。

次回交渉
2月21日(水) 11:00～
第2回検数労連24春闘交渉
※スト権は2月20日(火)までに
中央へ結果報告をお願いします。